レイカ大津支部会報

かけはし

79号

2022(令和4)年12月発行

［発行］レイカディア大学同窓会大津支部

https://lacadosokai.com

目　次

2 巻頭言「今まででー番長かったー日」 中村 健一郎（広報部会長）

3 支部・本部行事報告 藤田 順一（支部長）

5 部会だより 健康部会･文化部会 研修部会･地域活動部会

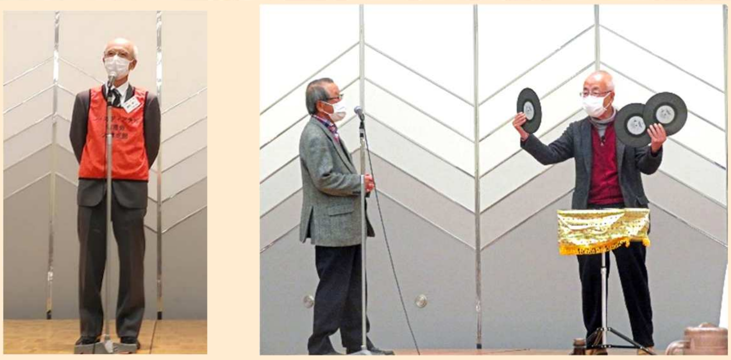
9 小学校支援活動実績表および まちなか支援活動実績表

10 知名度向上委員会だより

10 事務局からのお知らせ

11 広報部取材 「宮大工を訪ねて」

12 会員動向・編集後記



「大津の集い」（11月14日）

同窓会本部グラウンドゴルフ大会
（竜王町ドラゴンハット;11月22日）

＊投稿･応募･申込み等の個人情報について
レイカディア大学同窓会大津支部宛への投稿･応募･申込み等(電子媒体含む。以下原稿と言う)で得た個人情報は事前説明無く、当該原稿に関する用途以外には使用せず、適宜、適切に破棄します。原稿内容及び氏名、年齢、生年、地域・地区、卒期・学科名は当会発行媒体に掲載することがあります。

巻頭言

今までで一番長かった一日

広報部会長　**中村 健一郎**（33期　健レク・瀬田月輪）

それは1978年12月１日（金曜日）です。今から思うと44年前に、よくもこんなトラブルを何事も無く切り抜けられたと、何度となく思い出す出来事です。

先ず1978年は石油危機後５年目にして、日本の企業力は未熟でしたが、培ってきた商品力を基調とし１＄≒￥250の恩恵で海外進出が始まり，本格的な景気回復を感じさせる年でした。

さて当日はアメリカへ技術指導員としての赴任日でした。朝早く５時に起床、近所の神社にお詣りして赴任先での安全と成功をお祈りし、お守りを拝受しました（数年前まで保持していたが最近行方不明)。

当時アメリカ赴任となると、昔の出征兵士を送るがごとく空港に平日でも家族以外に会社関係の方々が50人以上も見送りに来られ、空港で「バンザイ」の励ましを受け大阪空港で出国、開港したばかりの東京国際空港（成田空港）経由でアメリカに向けて夕方飛び立ちました。(母親とはこれが最後の別れとなるとは思ってもいませんでした、今も見送りに来た時の姿を思い出します。)

飛行機は通称ジャンボジェットと呼ばれるB747でした。日航機では無く、当時英会話能力が乏しい私は、早速食事に際しネイティブ・イングリッシュの洗礼を受けました。｢Beef or chicken｣と聞かれ「はあ？　はあ？」と何度か聞き返してやっと「Beef Please」と答えたのを覚えています。14時間余りのフライト後B747の窓から明け方（現地12月1日）前方に長い水平線が見え、その向こうにアメリカ大陸が見えて来た景色は今でも忘れません。｢ここがAmericaだ！」と、これからの自分の任務への責任感と不安で複雑な気持ちでした。

サンフランシスコでの入国手続きは就労ビザE1を取得していましたので、審査では歓迎されて無事入国。空港内での待ち時間で初めて＄を使って買い物と昼食を済ませ、次のフライトであるChicago O'Hare空港行に搭乗。飛行機は後ろに３つのエンジンを付けた中距離用B727で、まずい食事と後部の座席でエンジンの音に悩まされ窮屈な思いをしたのを覚えています。

さてこれからが本題です。飛行機は到着予定約４時間が経過しましたが未だ雲の中を飛行中。乗客のざわつきで何か変だなと思ったのですが機内放送は全く理解出来ない。わかったのは「O'Hare！」｢Snow storm！」｢St. Louis！」の３語のみでした。それはO'Hare空港が前代未聞の雪嵐に見舞われ空港閉鎖で飛行機は離着陸出来ず、南約500Kmに位置するSt. Louis Lambert空港に着陸するとの事でした。全く何がどうなっているのか分からず、これからどうなるのか？　今日中にどうしたらChicagoに行けるのか？もしだめなら、どうしたら今夜のホテルと食事を取れるのか？迎えに来ている人との連絡は？等不安がよぎり言葉の壁を痛感しました。

考えたのは３～４名の同乗者の顔と風体を覚え、金魚のフンの如く、その方々の後に続き①荷物の引取②Chicago空港まで代替え便のチケット取得③ホテルの部屋と食事の確保でした。Lambert空港内をうろうろしていると「Mr. Ken Nakamura pick up phone！」と大きな声で場内放送があり、どの電話を取ったら良いのか分からず、身振り手振りでなんとか電話機を探し当て、誰がこんな所に自分を呼び出すのかと思いつつ「Hello！」と一言。それはChicago現地事業所の現地人の方からの電話で、皆大変心配して、あっちこっちに電話をかけ、私の行方を探し回って、やっと探し当ててくれたのです。今夜の宿泊ホテル名と明日のフライト便を伝えた後は、気持ちが落ち着きシャトルバスでホテルに行きシャワーを浴び夕食をとり、そろそろ日付が変わる時間にベッドでバタンキューでした。家を出てから33時間と私にとっては大変長い一日でした。

翌日、後尾にエンジンを串刺しにしたDC10機で無事晴天のO'Hare空港に着陸出来、現地の皆さんの温かい出迎えを受けました。この日から、家族も到着し長い５年間の現地勤務が始まりました。

支部・本部　行事報告

支部長　藤田 順一

（１）『大津の集い』を開催

11 月 14 日（月）に「びわ湖大津プリンスホテル」で『大津の集い』を開催した。

大津支部に集う目的を３点に纏めている。

①会員相互の親睦交流　②地域社会の発展に貢献

③母校の発展に寄与する

親睦交流の大切な行事であった新年会を２年間開催出来ていないのと、「新入会員歓迎会と大津の集い」は入会式だけの開催になっており、何とか実施に向けて検討を重ね、納涼会を計画したが、コロナ感染者の状況から 11 月迄延期して『大津の集い』として開催した。

参加申し込み者は当初 92 名迄膨らんでいたが、開催日が近づき取りやめる方も出て 84 名が集う結果となる。新入会員から 22 名の参加を得て、歓迎会としての目的は一定の成果が得られた。

全体

マジック

新入会者から入会式だけでは支部及び部会活動が分かりにくいとの声も受けており、大津の集い実行委員長から活動パンフレットの説明時間を設けたのと、マジックサークルの上演を得て文化部会の活動を紹介した。今後とも、親睦交流の行事を大切にして行きます。

瀬田

石山

中央

比叡

（２）同窓会本部グラウンドゴルフ大会を開催

11 月 22 日（火）に本部グラウンドゴルフ大会を竜王町のドラゴンハットで開催した。

昨年の 40 周年記念行事として長浜ドームで本部グラウンドゴルフ大会を開催して、参加者も多く好評であった事から今年も開催となった。競技参加者は 104 名で世話役役員を含めると 120 名程度。大津支部は 14 名の参加であった。

次年度以降の開催については決まっていないが、昨年同様に参加者も多かった事から恒例行事として位置づけるのに好機到来となっている。

大津支部の参加メンバー

40期石山　山本順子さん

40期瀬田　青山知江子さん

32期石山　松岡克実さん

31期中央　詫間秀夫さん

団体戦

順位	支部名
優勝	近江八幡支部
準優勝	守山野洲支部
３位	湖東支部
４位	大津支部
５位	草津栗東支部
敢闘賞	中部支部
敢闘賞	湖北支部
敢闘賞	高島支部
敢闘賞	甲賀湖南支部

個人戦

順位	氏名	支部
優勝	森　政一	近江八幡
準優勝	山根　浩司	近江八幡
３位	古谷　芳寛	高島
４位	河村　良一	大津
５位	近松　清司	守山野洲
ホールインワン	小林　茂	
飛賞	山村則男、山本順子	
	小林　茂、古澤秀夫	

（３）滋賀県社会福祉協議会設立 70 周年記念式典

11 月 21 日に開催された式典で、レイカ大津は優秀ボランティアグループとして表彰された。表彰団体は当支部を含め 10 団体であった。表彰資格は、活動が５年以上の団体が対象であり、当支部が選出されたのには大津社協の推薦もあるが、会員の前向きな活動が評価されたことによる。

表彰状

滋賀県レイカディア大学同窓会
大津支部 様

貴グループは多年にわたりボランティア活動を続けられ社会福祉の向上に寄与されました
その功績はまことに顕著でありますので表彰します

令和四年十一月二十一日

滋賀の縁創造実践センター
社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
会長 渡邉光春

「健康部会」　～たのしく　なかよく　元気よく！～

❖健康部会主催　第１回グラウンドゴルフ大会の報告

第１回グラウンドゴルフ大会を令和４年 10 月３日（月）に矢橋グラウンドゴルフ場で 33 名の参加を頂き開催しました。今大会はレイ大同窓会本部主催の支部対抗グラウンドゴルフ大会の代表選手選考を兼ねており、真剣なプレーが随所にみられ盛り上がった大会になりました。

今大会でのスコア上位者５名は新たに支部対抗グラウンドゴルフ大会の大津支部代表者に選ばれました。栄えある大津支部代表の 15 名の皆さまのご健闘を期待しています。

まずは硬く膠着した身体をほぐすため、荒堀さんの指導で柔軟体操をたっぷりと。聞き耳をたてていると「いた・た・た」とのうめき声がそこかしこから聞こえてきました。大会に参加されている方でも、このありさまです。是非、皆さまも健康増進の為、身体を動かして頂ける様にお願いします。

天候にも恵まれ楽しく競技が進行しました。各所で好プレー・ズッコケプレー等が続出。笑い声や「ナイスプレー」等の声が絶え間なく聞こえてきました。

ホールインワン達成者が 10 名もおられビックリです。33 名中の 10 名もおられたので、賞品が足らなくなり慌てましたが、在庫の豪華賞品「ティシュペーパー等」で代用し事なきを得ました。各賞受賞の皆さま、おめでとうございます。豪華賞品でさぞ喜んで頂けたと思います。

優勝：河村さん（左）と
久保健康部会長（右）

準優勝：青山さん（右）
３位：遠藤さん（中央）

飛賞受賞のみなさん

健康部会では軽い運動が出来る大会として①ハイキング②室内スポーツ大会③グラウンドゴルフ大会等を企画しています。次回は、研修部会共催のハイキングを予定しています。

来年度も、ハイキング、グラウンドゴルフ大会、室内スポーツ大会等を企画します。是非、ご参加をよろしくお願いします。

2022 年度第 1 回グラウンドゴルフ大会　参加者のみなさん

「文化部会」　～趣味をふかめて　たのしく学ぼう！～

❖市民陶芸体験講座の報告

日時：2022 年 10 月７日　９:30～15:00
場所：大津市生涯学習センター　美術工芸室
受講者：15 名、講師：８名

通常は募集人員 24 名で講師も 10 名以上で行っておりますが、３密を避けるため募集を 18 名とし講師も６名と副部会長２名を加え、最低限の人数で規模を縮小して行いました。
部屋の開放換気、全員の手の消毒などコロナ感染対策を実施しました。しかし受講者のキャンセルで結果的に 15 名の参加になりましたので受講者のフォローは十分出来たと思います。特筆すべきは市広報への募集掲載で８名の応募があり、新しく参加された方が増えて喜ばしい傾向となりました。アンケート集計結果では受講者の満足度の高い評価を得ております。なお、作品のお渡し日は 12 月 10 日（土）で、次回の開催は来年５月の予定です。

作陶指導風景

陶芸体験講座作品（焼成前）

❖大津支部作品展・平和堂作品展の計画

・レイカディア同窓会大津支部作品展
日時：2023 年１月７日（土）12 時～９日（月）14 時
場所：大津市生涯学習センター１階ギャラリー

・平和堂石山作品展（イキイキふれあい祭り）
日時：2023 年１月 20 日（金）～23 日（月）
場所：平和堂石山３階

・アル・プラザ堅田作品展（イキイキふれあい祭り）
日時：2023 年２月３日（金）～６日（月）
場所：アル・プラザ堅田１階

３つの作品展の日時が接近しているためそれぞれに対して募集の時間が取れません。また、搬入・搬出等の手配を簡略化するために、生涯学習センターで応募いただいた作品を役員で預かり、平和堂関係の展示に使わせて頂く様お願いしたいと考えています。ただし平和堂関係の展示は壁面展示場所が少ないため、展示できない場合はその旨個別に連絡させていただきたいと思います。

「研修部会」　～参加して　味わおう　知る楽しさを～

1. 体験写経教室の報告

10 月 25 日（火）に体験写経教室をレイカディア大学草津キャンパス第２教室で開催致しました。大津市田上の里、西方寺ご住職安部隆瑞様のご指導により午前 10 時から２時間を童謡「紅葉」の歌から始まり、新型コロナ禍でのご住職の寺の日常生活、新聞読者投稿の話、そして、写経についてのお話を伺いました。

写経は「般若心経」を模写しましたが上手く書く、美しく書くよりも集中して一字一語を丁寧に心落ち着かせて書くことが大事であると学び、最後に「為」としてお願いこと（心願成就、家内安全、報恩感謝、○○家祖先代々の菩薩など）願主として各自氏名を書き込みました。受講された 25 名の皆様、講義後の集合写真ではご覧のとおり「満足感」を抱かれたと思っております。「写経教室の講義はそれ自体楽しかったが、新型コロナ禍でレイカ大卒業生として大学祭にも行けずクラス同窓会もままならない中、レイ大の教室に 25 名で授業を受けたことが往時を思い出させて、とても嬉しく、懐かしく、楽しかった」との感想も頂戴しました。

２. 健康部会との共催事業（ハイキングの事前案内）

５月に健康部会の方で 湖南の“石山寺、瀬田の唐橋”を開催されましたので、湖西の高島方面を計画しています。年末・年始の時期を避けて健康部会と調整をしながら進めています。少々お待ちください。新型コロナ第８波突入、インフルエンザの流行、今冬は寒気が強い等々言われていますが、無理なく元気に知識を得るハイキングを目指しています。

「地域活動部会」

～無理しない！　出来る時に、出来ることを、出来る範囲で！～

１．４月１日～11 月 30 日の**地域活動実績**については次ページの一覧表をご参照ください。

２．９月～11 月の地域活動報告

（1）「唐崎やよい作業」

９月 27 日 13:00～14:30　５名参加で計 7.5 時間
陶芸品に撥水剤を塗り、釉薬を付けて窯詰めを実施
今回の本焼き後、陶芸室全体を敷地内の別の場所に移動のため約 1 年間、本焼きは無い見込み。

（2）「大津祭」応援ボランティア

10 月８日　宵宮　案内係（JR 大津駅・中央）５名　38 時間
10 月９日　本祭　案内、昼食、観覧席、曳山安全 22 名
３年ぶりの曳山巡行はたくさんの人出で大変盛り上がりました。２日間で 26 名の方に参加して頂きました。
本祭は午後から雨の中、長時間の活動お疲れ様でした。

（3）「レイカディア同窓会の日（仮称）」

10 月 18 日　真野浜水泳場一斉清掃　参加者 21 名　21 時間
主に比叡地域の会員に参加して頂きました。来年からは
９月 22 日に各支部一斉清掃の計画です。

（4）瀬田川一斉清掃（瀬田川クリーン作戦）

10 月 23 日　瀬田川（左岸）　参加者 16 名　16 時間
主に瀬田、石山地域の会員に参加して頂きました。
足場の悪い所でしたが、怪我もなく無事に終えました。

（5）「まちなかスッキリ士隊」

11 月９日　野郷原地区電柱張り紙除去　参加者６名　６時間
今年は活動エリアが狭く各団体４名の人数限定で実施。
近場の瀬田地域で許可証がある４名の方に参加して頂いた。

３．12 月以降の地域活動予定

（1）「琵琶湖大橋（道の駅米プラザ前）」ヨシ刈り

12 月４日（日）9:00～11:00　集合場所：道の駅米プラザ　集合時間：8:30

（2）「市民ヨシ刈り」アクティバ琵琶（おごと）

2023 年１月 29 日（日）9:00～10:30　集合場所は会場、車の方は駐車場、集合時間：8:30

（3）「びわ湖マラソン 2023」

2023 年３月 12 日（日）
11 月 10 日参加締切り、36 名の応募を頂き、県スポーツ課へ申し込み済みです。
詳細情報は２月中旬の説明会後に申し込み者へ個別に連絡の予定

小学校支援活動および まちなか支援活動実績表

小学校支援活動実績表(2022年4月1日～11月30日)

地域	支援項目	学校名	回数	参加者数	内 在校生	内 協力者	総作業時間
比叡	校庭美化	木戸小、仰木の里小、仰木の里東小、仰木小、真野北小、真野小、坂本小、志賀小、堅田小、小松小、小野小、雄琴小、伊香立小、日吉台小、和邇小、唐崎小、真野北児童クラブ	36	294	0	34	625.9
	校庭花づくり	小松小、木戸小、真野北小、真野小、堅田小、和邇小、小野小、伊香立小、仰木小、仰木の里小、仰木の里東小、雄琴小、日吉台小、坂本小、下阪本小、唐崎小、志賀小、堅田幼稚園 真野北児童クラブ	52	70	0	17	86.8
	小学校除菌	真野北小	58	58	0	0	58.0
	比叡地域合計		**146**	**422**	**0**	**51**	**770.7**
中央	校庭美化	長等小、逢坂小	3	44	4	0	89.0
	図書整理	平野小	7	38	6	0	40.6
	校庭花づくり	平野小、長等小、逢坂小、中央小	17	34	3	0	37.2
	中央地域合計		**27**	**116**	**13**	**0**	**166.8**
石山	校庭美化	南郷小、石山小、青山小、晴嵐小、南郷幼稚園、田上幼稚園、大石幼稚園	14	189	19	2	364.3
	校庭花づくり	南郷小、石山小	4	4	0	0	4.0
	石山地域合計		**18**	**193**	**19**	**2**	**368.3**
瀬田	校庭美化	瀬田小、瀬田南小、瀬田東小、瀬田北小、瀬田幼稚園、瀬田北幼稚園	15	154	4	16	296.1
	校庭花づくり	瀬田東小	11	75	3	24	81.3
	縫製授業応援	瀬田東小	6	42	2	3	63.0
	図書整理	瀬田南小、瀬田北小	30	156	11	35	195.8
	瀬田地域合計		**62**	**427**	**20**	**78**	**636.2**
大津支部　小学校支援活動　総合計			**253**	**1,158**	**52**	**131**	**1,941.9**

まちなか支援活動実績(2022年4月1日～11月30日)

支援項目	回数	参加者数	内 在校生	内 協力者	総作業時間
境内美化(建部大社)ボランティア	2	15	1	3	24.0
唐崎やよい作業所ボランティア	1	5	0	0	7.5
平和堂作品展＆学生募集支援活動	25	250	21	4	530.0
スッキリ士隊(違法広告物除去)	1	6	0	0	6.0
瀬田川一斉清掃(クリーン作戦)	1	13	0	0	13.0
真野浜水泳場一斉清掃 (レイカディア同窓会の日(仮称))	1	21	0	1	21.0
大津祭　支援ボランティア	7	26	1	2	175.5
大津っ子祭り	2	11	0	0	35.0
陶芸体験講座	1	23	0	15	126.5
滋賀県レイカディア美術展監視員	3	12	0	0	42.0
大津支部　まちなか支援活動　総合計	**44**	**382**	**23**	**25**	**980.5**

校庭環境美化活動風景

比叡地域（和邇小学校）10月27日

中央地域（逢坂小学校）10月31日

石山地域（青山小学校）10月20日

瀬田地域（瀬田東小学校）10月13日

図書整理（瀬田南小学校）

スッキリ士隊

レイカディア大津の活動の輪を広げて、もっと多くの地域の方が一緒に参加していただけることを目指しています。

連絡先:大津支部長　藤田順一
☎090-7115-7012

知名度向上委員会だより

今後の活動内容について

知名度向上委員長　河村 良一

１．龍谷大学でのワークショップについて

知名度向上委員会活動の中で、外部団体との協業で龍谷大学の学生さんとのプロジェクトでICTツールの習得支援を行っています。この活動の狙いは【地域の笑顔をSNSで届ける―シニアボランティアのICTツールの習得支援】です。

これまでZOOM･インスタグラムのワークショップを開催し､コロナ禍でも活動のできるZOOM,撮影した写真の投稿含めたインスタグラムの習得を行ってきました。

今回は本プロジェクトの集大成となる「笑顔コンテストに関するワークショップ」です。インスタグラムの投稿要領を中心に習得指導が行われます。

ワークショップに参加する大津支部の皆さんの笑顔写真を撮影投稿することで、その中から笑顔プロジェクトにふさわしい撮影写真を選びます。優秀賞に選ばれると賞品も提供されます。楽しい企画を龍谷大学の学生さんが行って頂けますので多数の参加を宜しくお願い致します。ZOOM,インスタグラム初めての方も歓迎します。

日時：2023年1月19日（木）11時～13時（予定）
場所：龍谷大学学習室

２．第39回大津っ子まつりへの参加

2023年５月21日（日）大津市皇子が丘公園一帯にて開催予定

３．2023年１月と２月の平和堂石山とアル・プラザ堅田での「イキイキふれあい祭り」

知名度向上委員会も本ふれあい祭りに参加して大津支部そしてレイカディア大学の知名度向上を目指します。

事務局からのおしらせ

❖今後の行事予定

・地域活動事例発表会：12月14日(水)　10:00～15:30　レイカディア大学大教室
・大津支部作品展：2023年１月７日(土)～９日（月)、大津市生涯学習センター
・笑顔コンテストに関するワークショップ（龍谷大学)：１月19日(木)
・市民ヨシ刈り：1月29日(日)　アクティバ琵琶の裏手の琵琶湖岸ヨシ群生地
・イキイキふれあい祭り（平和堂石山)：１月20日(金)～23日(月)
・イキイキふれあい祭り（アル・プラザ堅田)：２月３日(金)～６日(月)
・レイカ大津の集い：未定
・BIWAKOマラソン2023：３月12日(日)　大津市内コース整理員などのボランティア
・44期地域活動体験学習ガイダンス：３月24日(金)
・大津っ子まつり：５月21日(日)　皇子が丘公園一帯

❖Walatte(わらって)10月号に大口正勝さんと マジックサークルの活動内容が紹介されました

マジックサークルでは､幼稚園や福祉施設､平和堂の店舗やおおつエコフェスタなどのイベント会場でマジックを披露されております。メンバーは月１回の研修会を行い､新しいマジックの技の習得や交流をしております。

マジックに関心のある方は､このマジックサークルへの入会はいかがでしょうか?　新しい仲間を歓迎されております。

広報部取材

宮大工（みやだいく）を訪ねて

取材　広報部会：釜淵佳明・大塚庸行（中央地域）

吉原順三さん

吉原順三さん（40期　地文；膳所）には大津支部の会報誌「かけはし」75号（2021年12月発行）に投稿してもらっており、その原稿の中に、「宮大工」として働く吉原さんの写真を見つけたためである。烏帽子をかぶり、狩衣姿（かりぎぬすがた）で写っている吉原さんは正に宮大工。大阪谷町の大輪寺の建設に携わった時のもので、その立柱式の時の写真であった。それが宮大工ならではのものであると分かったので、その話を伺いに吉原さん宅を訪れた。

幼い頃から大工である父親の仕事を見て育ったため、自分も大きくなれば大工になるのだろうと思っていたという。若い頃は町屋の改築や数寄屋造り（主に武士の住居として用いられた書院造り茶室建築の特徴を取り入れたもの）の建築を多く手がけていたが、スキルアップを目指して自立し社寺建築に携わるようになった。直後に声のかかった名古屋城の本丸御殿の復元工事は３年近くかかったが斡旋されたマンションに住み込み、連日宮大工として働いたので技術的にも大きく伸び、生活も安定した。また、上述の大阪の大輪寺の改築では関西に住む宮大工が多く集まったので宮大工のネットワークを広めるのに役立った。

一方、現代の建築は「プレカット」という、従来は墨付けに従って手工具で加工していたものを機械で行うようになったので、木組みもより正確にできるようになり若い世代の大工も活躍しやすくなったことは喜ばしいことではあるが、高齢になった宮大工は苦戦している。

この取材の少し前、からくり人形を作ったりだまし絵も考えておられるとの情報を耳にしていたので、そのことも聞いてみたいと思っていたが話があっちこっちに飛び、気づけば一時間が過ぎてしまっていた。これはいかんと元に戻そうとしたがいつの間にかまた横道に逸れ、その方で話が盛り上がった。取材記事は新聞でよく目にするが、新聞記者はさすがにその道のプロであると感じる。

聞き出した内容で取材記事が書けるか誠に不安であったが、取材時間も長くなったので会報「かけはし」のために時間を割いてくださったことに感謝の言葉を述べ吉原さん宅を後にした。

【宮大工（みやだいく）】
神社、仏閣、城郭の建築や補修を手掛ける大工職人。「木組み工法」と言う、釘などの金具を一切使わず木材だけで建築物を作る、大工の中でもさらに専門性の高い職種である。

会員動向

大津支部会員数　287名　〔比叡：67、中央：53、石山：85、瀬田：82〕(12月1日現在)

訃報

佐瀬章男様（25期生活　瀬田北）が11月18日に逝去されました。満81歳でした。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

❖執行役員会と役員会の日程

2月　2日（木）	執行役員会	9時30分～	大津市生涯学習センター
2月27日（月）	役員会	9時30分～	レイカディア大学大教室
3月　3日（金）	執行役員会	9時30分～	大津市生涯学習センター
3月24日頃	役員会	9時30分～	会場未定

＊1月は執行役員会、役員会ともにありません

『かけはし』への投稿について

会報誌『かけはし』は年4回発行しており、次号（80号）の発行は2023年3月下旬です。

投稿の要領は下記の通りです。

・内容は支部全体の活動、各部会の活動報告、各地域の活動、および一般投稿などです。

・テーマは自由で、ボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳などの投稿をお願いします。

・なお、誌面構成の関係上、自主的に投稿される方は事前に広報部会長にその旨をメールでお知らせ願います。

・原稿の文字数は 印刷1ページあたり1,200字以内（図表を含む）を厳守して下さい。

・原稿締め切りは2月28日（厳守）です。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ印刷原稿は郵送で、それ以外はメール添付で

中村健一郎宛　〒520-2152 大津市月輪4丁目11-5

knakamura4097@gmail.com

編集後記

新型コロナウイルスに振り回されて3年が経過しようとしています。そんな中で、大津支部では「大津の集い」が盛況の中で開かれ、また5部会や知名度向上委員会の行事も無事に行われて、会員相互の親睦や連携が大いに深められました。小学校支援やまちなか支援の活動も会員の努力で、ますます力が入ってきました。

『かけはし』のカラー化も定着した感がありますが、さらに読みやすく・役に立つ紙面の編集に努力を続けています。会員のみなさまには、ぜひ熟読していただき、いろいろご意見をお寄せいただければ幸いです。

編集委員

岩田和彦・藤田順一（志賀）福井かおる（唐崎）大塚庸行（打出）釜淵佳明（膳所）
大平恭文・小篠伸二（晴嵐）脇田　進・遠藤修一・河野安明（南郷）
稲田伸子・中村　登（瀬田）宮下康子（瀬田北）中村健一郎（瀬田月輪）

「かけはし」へのご意見や投稿については、下記編集委員までお願いします。
中村 健一郎　knakamura4097@gmail.com

レイカディア大学同窓会　大津支部会報「かけはし」79号
発行責任者　大津支部長　藤田　順一
編集責任者　広報部会長　中村健一郎
2022(令和4)年12月21日発行